

二村 恒元（にむら・つねもと）先生



元株式会社フジパシフィック 制作部長
元JVCエンタテインメント 常務取締役

1969年 3月 中央大学経済学部卒業
1969年 4月 ニッポン放送系株式会社パシフィック音楽出版 入社
1985年 株式会社パシフィック音楽出版と
フジテレビ系株式会社フジ音楽出版 合併
株式会社フジパシフィック音楽出版 業務部長
制作副本部長 兼 制作部長 歴任
1995年 BMGビクター株式会社 入社
邦楽本部長第二制作宣伝部長
1997年 株式会社BMGジャパン RCAアリオラ 常務
1999年 ビクターエンタテインメント株式会社 入社
第一制作宣伝本部 部長
2004年 JVCエンタテインメント 常務取締役
一般社団法人音楽出版協会（MPA）理事 就任
2005年 定年退職
以後、フリーのプロデューサーとして活動

三枝 照夫（さえぐさ・てるお）先生

株式会社フリーダム 代表取締役
立命館大学客員教授

1951年 4月 神奈川県横浜市生まれ
1975年 3月 早稲田大学商学部卒業
1975年 4月 日本ビクター株式会社入社 後
ビクター音楽産業株式会社出向
（現在は各々、「JVC ケンウッド」
「ビクターエンタテインメント」に改称）
1999年 6月 取締役に就任 第1制作宣伝本部長
2002年 6月 代表取締役に就任 専務取締役に就任
2004年 1月 代表取締役専務取締役 兼
JVC エンタテインメント・ネットワークス株式会社
CEO（代表取締役）
2007年 6月 取締役会長就任
2008年 4月 取締役会長 担当 邦楽制作統括
2009年 1月 取締役会長 兼
ビクターミュージックパブリッシング株式会社
代表取締役社長
2010年 1月 アドバイザー（相談役）就任
2010年 7月 株式会社フリーダム設立 代表取締役就任～現在に至る



（※担当したアーティスト 松本伊代、小泉今日子、荻野目洋子、
酒井法子、SMAP、Kiroro、19、広瀬香美、ラブサイケデリコ他、現在は石井聖子）

《講義概要》

まず、元JVCエンタテインメント常務取締役でプロデューサーとしても数多くのアーティストを手がけてこられた二村恒元氏が著作権、音楽出版社とJASRACとして講義を行った。

まず、音楽出版社と著作権の関係について講義した。著作者は著作権を音楽出版社に譲渡することで、音楽出版社は「著作権者」となり、著作権を管理する。また、著作者・音楽出版社は、著作権管理事業者に著作権の信託譲渡を行い、著作権管理事業者は音楽使用者からの利用申請の許諾・使用料の徴収を行っている。

支分権に基づいて支払われた使用料は、著作者・著作権者に支払われる。支分権は、音楽の使用（上演・演奏など）にとどまらず、音楽配信やダウンロードにおいても発生し、それぞれの行為において、詳細に使用料率が定められている。

音楽出版社は、音楽の管理以外にもアーティストの開発や、原盤製作も行っている。原盤製作については、音楽出版社とレコード会社の契約によって成り立っており、契約条件によって、原盤の製作費用も異なってくる。

最後に、著作権は幅広く、奥が深い。どうしたらよいのかという問題意識を持って、音楽の利用をしてほしいと述べられ、講義を終えられた。

続いて、立命館大学客員教授の三枝照夫氏が、中間総括として、第7回までの講義の概要を述べられた。

現代は新しいものを作る企画力が欠けている。大人が、企画力を養う場を提供するだけでなく、自分自身でもクリエイティブ力を高める意識を持ち、講義に臨んでほしいと述べられ、講義を終えられた。

